

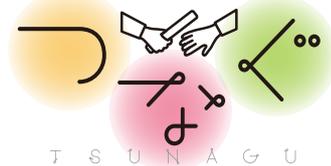
## モデルルームを設置しました。

モデルルームを大手町病院16階デイルームに設置しました。

4床室の半室、手洗い、個室、廊下、トイレを再現しています。

ベッドや床頭台、カーテンも配置し再現度を高めています。このモデルルームをもとに、コンセントやスイッチの位置など細かい部分まで検討を行い最終確定していきます。

健和会と患者さんを



### 病室(個室)



天井も現病院よりも20cmほど高くなり、開放感のある空間になります。個室にシャワー・トイレ室が備え付けてある部屋もあります。

2月は全職員に開放しており、医師や看護師等の多くの職員が見学に来ています。



### トイレ



2部屋毎にトイレを1つ設置しています。車椅子の方でも使用できるよう広々としています。



### 廊下



新病院の廊下幅は2.7mあります。現病院では1.8mなので、かなり広くなり、ベッドの行き来がスムーズになります。

### 病室(4床室) ※モデルルームは半分を再現



病室は落ち着きある雰囲気となっています。ベッド間には酸素やコンセントのあるメディカルコンソールが設置されます。

### 手洗い



各部屋の入口に手洗いを設置します。

## 説明・検討会の開催

モデルルームを基に打ち合わせを何度も行い、仕様を決定していきます。患者さんと一番多く接する看護師をはじめ、リハビリ技師や臨床工学技士など多職種で意見交換を行い、手すりの高さやコンセントの位置など細かい部分まで検討しています。



師長会議で説明会と意見交換会をしました。患者さんの荷物はどこに置くか、吸引の道具はどのようにセットするかなど具体的な運用について検討しました。

設計・施工会社からスタッフへ向けて説明会をしました。  
病院からは多職種から参加し、様々な視点からの専門的な意見が出されました。



リハビリ技師との打ち合わせの様子です。手すりの位置や高さ、トイレの仕様を具体的にイメージしながら意見交換をしています。転倒や転落の危険がないか、患者さんの安全を第一に考えて仕様を検討しています。

医療機器を管理する臨床工学技士や施工業者、専門業者で酸素や吸引の配管、コンセントの位置について検討しました。職員の使いやすさ、安全性を考慮して打ち合わせを重ねました。



モデルルームは3月31日まで開放しています。  
場所 16階デイルーム、月～金 9:00-17:00 職員はご自由に見学ください。